

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。
本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】	自家移植実施骨髄腫患者における長期生存の予後因子の後方視的解析	
1.研究の目的と方法	多発性骨髄腫の患者さんは新薬の登場により、長期間生存できるようになりましたが、とくにどのような患者さんが長期生存できるか日本人のデータはありません。そこで、自家移植を受けられた骨髄腫患者さんについて日本造血・免疫細胞療法学会データベース「TRUMP」を用いて、長期間生存された方の割合やその特徴を解析します。	
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 4 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。	
3.対象となる方等	多発性骨髄腫の患者さんで、1998 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日の間に自家移植を受けた 20 歳以上の方。	
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3)情報の種類	年齢、予後分類、染色体リスク、臓器障害の有無、初期治療、移植実施年、移植後治療効果、移植回数、同種移植歴、移植後治療の有無、再発の有無、再発までの期間、死亡の有無、全生存期間
	(4)情報の取得の方法	日本造血・免疫細胞療法学会データベース「TRUMP」を利用います。
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1)当施設の 研究責任者	研究機関名 千葉大学医学部附属病院 血液内科 氏名 堺田 恵美子
	(2)当施設の 長	大鳥 精司
	(3)当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	【研究代表機関】 東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科 鈴木一史 (研究機関の長：松藤千弥) 【共同研究機関】 金沢大学 融合研究域融合化学系 教授 高松博幸 (和田隆志) 日本赤十字社医療センター 血液内科 副部長 塚田信弘 (中島淳) 愛知医科大学 血液内科 教授 花村一郎 (祖父江元) 名古屋市立大学 血液内科・腫瘍内科 准教授 李政樹 (浅井清文) 鳥取大学 血液内科 教授 河村浩二 (中島廣光)

6.試料・情報を 他機関とやり取 りすることについ て	この研究は日本造血・免疫細胞療法学会データベース「TRUMP」のデータを用いて行います。 TRUMP データは、特定の個人が識別できないように加工されたものです。 情報の利用開始予定日：2025 年 6 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：千葉大学医学部附属病院 施設研究代表者：血液内科・診療教授 堺田恵美子 電話番号：043-222-7171（代表） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。